

2021年3月19日

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	株式会社151A self-A・151A福光
住所	富山県南砺市吉江中661番地
電話番号	0763-77-3773

事業所番号	1612000222
管理者名	大西孝子
対象年度	2020年度

地域連携活動の概要	
<活動内容>	<活動の様子>
『活動場所』: 株式会社 林商店 福光支店 南砺市吉江中1075番地	*活動の様子の写真
『実施日程』: 年間を通して平日・土曜日 週5~6回 9:30~14:30(4時間)	
『実施した生産活動・施設外就労の概要』 企業様が回収してきた飲料水のペットボトルを汚れ・色・フィルム付きに分けリサイクル可能なペットボトルを選別する作業	**成果物の写真
『利用者数』: 7名(精神:70% 知的:20% 身体:10%)	 
<目的>	
『地域連携活動のねらい』: 障がいの方が地元企業との繋がりを持ち、地域の中で活躍できる場所・仕事を見つける。一般就労に繋げる。	
『地域連携活動のメリット』: 南砺市で就労A型を知つてもらい障害の理解や支援を伝える。企業の中で実践できる場所でのトライアルであったり、そこからの一般就労に繋げる。	
『対象者にとってのメリット』: 企業と本人との間のミスマッチを防ぐ提案やスキル向上を指導していく中で、社会の一員として地元の企業で働くことが出来る。	
<成果>	
『実施した結果・得られた成果』 委託企業先での就労を通して、地域社会の中で継続して働くことが出来ている。また、企業様から既存の業務を任されるだけでなく、新しい業務の追加提案をいただくことが出来ている。	※利用者一人ひとりの障害特性やスキル・希望により配属している。
『課題点』: 倉庫内の作業なので外気温の寒暖差の厳しさによる体調不良や精神障害の方の意欲低下の問題がある。	

連携先の企業等の意見・感想			
・連携した結果に対する評価 「ペットボトル選別作業」は地味な作業で、体力的にも精神的にも重労働であるにも関わらず質の高い作業を継続して頂いており、大変助かっている。職員の皆様も当社の要望に寄り添ってくれる姿勢は素晴らしいと感じている。			
・今後の連携強化に向けた今後の課題 上記に記載の通り倉庫内での作業なので、夏季の暑さ対策、冬季の寒さ対策等の作業環境面の向上が課題である。また、3月より2つあった選別箇所を現在の1箇所に集約したこともあり、作業効率の向上を図っていく事が大きな課題である。連携面については定期的なミーティングを設けて、コミュニケーションを充実させ、信頼関係を更に深化させていきたい。			
連携先企業名	株式会社 林商店	担当者名	林 紀孝